

# うめきた2期地区等スマートシティ実行計画（うめきた2期地区・夢洲地区）

きめ細かな都市内モビリティ確保、施設の長寿命化・維持管理人材の不足、地球温暖化対策・防災、経済活性化等の課題に対し、最先端技術の導入・実証実験の実施を行いやすいグリーンフィールドの特性を活かし、“事業創出”・“市民のQOL向上”・“マネジメントの高度化”を目指す

### 目標

(※今後目標数値の設定を検討)

- ・ **事業創出**：街区で取得したデータの利活用を通して生まれるプロジェクト数など
- ・ **QOL向上**：市民主導・参加型プログラムの実施数、就業者の交流促進サービス数  
都市内モビリティによる移動快適性など
- ・ **マネジメント高度化**：エネルギー利用削減率、建物・公園管理の省人・省コスト効果など

### 取組概要

<b>都市内モビリティ</b>	・ラストワンマイルの移動快適性やまちの回遊性の向上に向け、パーソナルモビリティ・自動運転バス等の導入を図る	
<b>先進的な維持管理・運営</b>	・AI・ロボット等の最先端技術を導入し、まちの維持管理・運営の効率化を図る	
<b>環境・防災対策</b>	・帯水層蓄熱等の先端技術を活用した、効率的なエネルギーマネジメントを目指す ・行政と連携した防災情報発信を実現する	
<b>ヒューマンデータの利活用</b>	・ヒューマンデータを収集し、市民のQOL向上や事業創出につなげる仕組の構築を図る	
<b>まちの貢献ポイントの導入</b>	・市民のQOL向上と地域活性化に向けて、「まちの貢献ポイント」の導入を図ることにより、市民のまちの活動への積極参画を促進する	

